

新潟市移動等円滑化促進地区 選定資料 (500m以内)

判定

別紙2

生活関連施設

重点整備地区	現行基本構想の地区	区	地区名	バス停	医療施設	商業施設	公共施設	幼保・学校	福祉施設	金融機関	重複施設	合計	選定基準1		選定基準2			選定基準3			選定基準4			総合点数	
													生活関連施設数	rank	点数	旅客施設 バス利用者数+JR乗降客数=合計			rank	点数	立地適正化計画		rank		点数
重点整備地区	中央区	新潟万代	7	11	6	0	11	6	9	3	53	A	5	14297	52554	66851	A	5	重点エリア	A	5	駅舎・自由通路・広場	◎	5	20
		万代島	3	0	0	0	0	0	1	0	4	E	1	※1 10098	2596	12694	A	5	重点エリア	A	5	-	-	0	11
		白山	7	10	3	1	8	6	1	2	38	B	4	611	8510	9121	A	5	機能集積エリア	A	5	-	-	0	14
	西区	寺尾	4	4	5	1	3	3	3	0	23	C	3	168	3400	3568	B	3	その他	C	1	-	-	0	7
		内野	8	6	1	2	3	0	4	0	24	C	3	-	3940	3940	B	3	その他	C	1	-	-	0	7
	江南区	亀田	9	10	4	2	3	5	2	0	35	B	4	187	9080	9267	A	5	まちなかエリア	B	3	-	-	0	12
新たな促進地区候補エリア	北区	豊栄	8	14	4	1	1	0	4	1	33	B	4	-	5278	5278	A	5	まちなかエリア	B	3	-	-	0	12
		早通	3	3	1	1	3	2	2	0	15	D	2	-	1718	1718	C	1	その他	C	1	-	-	0	4
		新崎	4	2	1	0	0	1	1	0	9	E	1	-	2076	2076	B	3	その他	C	1	EV整備中(自由通路)	○	3	8
	東区	大形	2	0	0	0	1	0	0	0	3	E	1	-	1968	1968	C	1	その他	C	1	-	-	0	3
		東新潟	2	3	2	1	1	2	2	0	13	D	2	-	2794	2794	B	3	その他	C	1	-	-	0	6
		越後石山	6	4	2	1	1	4	2	0	20	C	3	-	3078	3078	B	3	その他	C	1	駅舎・自由通路・広場	◎	5	12
	中央区	関屋	6	12	5	1	2	6	4	0	36	B	4	273	3286	3559	B	3	その他	C	1	-	-	0	8
		古町・本町	12	33	5	1	4	6	14	3	78	A	5	※2 10073	0	10073	A	5	重点エリア	A	5	-	-	0	15
		上所	7	6	1	0	6	2	4	0	26	C	3	-	4600	4600	B	3	その他	C	1	駅舎・自由通路・広場	◎	5	12
	秋葉区	荻川	1	3	1	2	1	3	3	0	14	D	2	-	3414	3414	B	3	その他	C	1	-	-	0	6
		さつき野	2	4	2	0	2	1	0	0	11	D	2	-	1626	1626	C	1	その他	C	1	-	-	0	4
		新津	4	14	0	0	1	1	6	1	27	C	3	-	6928	6928	A	5	まちなかエリア	B	3	-	-	0	11
		矢代田	4	1	0	0	1	0	1	0	7	E	1	-	1790	1790	C	1	その他	C	1	-	-	0	3
	南区	南区役所	12	11	3	3	4	1	3	0	37	B	4	※2 1753	0	1753	C	1	まちなかエリア	B	3	-	-	0	8
	西区	青山	9	9	4	2	1	1	2	0	28	C	3	2984	1702	4686	B	3	その他	C	1	-	-	0	7
小針		6	9	0	0	4	6	4	0	29	C	3	297	4126	4423	B	3	その他	C	1	-	-	0	7	
新潟大学前		7	9	6	0	1	3	2	0	28	C	3	218	4454	4672	B	3	その他	C	1	EV整備予定有	○	3	10	
西蒲区	巻	5	14	1	2	2	7	7	0	38	B	4	-	3782	3782	B	3	まちなかエリア	B	3	駅舎・自由通路・広場	◎	5	15	
	越後曾根	2	5	0	0	0	1	1	0	9	E	1	-	1338	1338	C	1	その他	C	1	-	-	0	3	
	岩室	4	3	0	0	2	1	1	0	11	D	2	※3 -	500	500	C	1	その他	C	1	-	-	0	4	

選定基準1・・・生活関連施設数
 判定基準2・・・旅客施設の乗降客数・利用者数
 選定基準3・・・立地適正化計画における都市機能誘導区域
 選定基準4・・・駅舎・駅前広場等のバリアフリー化整備予定の有無

施設数 ↓
 40以上…… A 5点
 30以上…… B 4点
 20以上…… C 3点
 10以上…… D 2点
 それ以下…… E 1点

乗降客数 ↓
 5000人… A 5点
 2000人… B 3点
 それ以下… C 1点

都市機能誘導区域 ↓
 重点・機能集積エリア… A 5点
 まちなかエリア…… B 3点
 その他…… C 1点

バリアフリー化予定 ↓
 整備予定…… ◎ 5点
 一部整備予定…… ○ 3点
 なし…… - 0点

※1 ……佐渡汽船利用者数+朱鷺メッセコンベンションセンター利用者数+おおかま利用者数+万代シティ/日で換算
 ※2 ……鉄道が無い場合、バス停利用者数/日で換算(路線バス+区バス+住民バス)(R5.3時点)
 ※3 ……無人駅であるため、乗降客数が不明であるが人数は2,000人未満と推定